SAKAImed

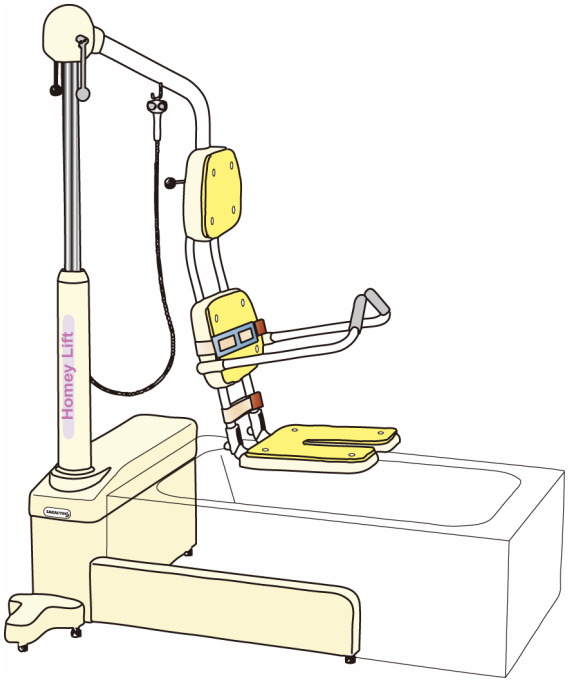
取扱説明書

# Homey Lift

## ホーミィリフト

LIT-400R/L

LIT-401R/L




✱このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

✱「取扱説明書」は
・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・1部を保存用として、大切に保管してください。

01-046⑩KZ

# もくじ


安全上のご注意 …… 3

各部の名称 …… 5

ご使用になる前に …… 7

- 電源 …… 7

各部の操作方法 …… 8

- 椅子の昇降 …… 8
- 椅子の回転 …… 8
- 手すり …… 9
- 椅子の収納 …… 9

入浴手順及び介助者の確認事項 …… 10

お手入れの仕方 …… 11

このようなときには …… 11

機器の保守・点検について …… 12

保証とアフターサービス …… 13

仕 様 …… 14


## 用途

本製品は、座位姿勢の可能な入浴者を対象に、着座したまま安全で心地良く快適に入浴していただくことを目的としたリフト装置です。

## 特長

**● 市販や既存の浴槽に設置可能**

市販浴槽(和洋折衷タイプ)と組み合せて使用ができますので、既設の浴槽にもスペースなどの条件が合えば、設置することができます。

**● コンパクト設計**

駆動部がコンパクトなので、一坪以上の浴室に設置ができ、アンカー打ちをしないで置くだけで使用できます。リフトを使用しない直接入浴のときには、椅子座面を折りたたみ、駆動部上の空間に収納できます。(アンカー打ちタイプもあります)

**● 動きがスムーズなリフト**

駆動部シリンダーと椅子枕部の２か所に回転支点を設けた２軸回転機構のため、狭い浴室でも障害物を避けてスムーズな回転移動ができます。回転ストッパーは、入浴者の移乗位置(洗い位置)と浴槽入浴位置の２か所で自動にロックし、解除はレバーを倒すだけの簡単操作で、介助者一人で安全に効率良く入浴させることができます。

# 安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項をよくお読みのうえ、
必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

**絵表示の意味**

**禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。**

**強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。**

## 電源・その他

### ⚠警告

**サービスマン以外は、電源の接続を行わない**
正しく接続しないと故障や事故の原因になります。

**入浴中の入浴者の状態に注意**
水没等がないように、常に看視してください。

### ⚠注意

**使用電圧は AC100V ±5%の範囲内で使用する**
範囲外の場合には機器の故障及び誤作動の原因となります。

**この製品は、一部に天然ゴムを使用しています**
かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談し、適切な措置を施してください。

## ご使用後

### ⚠注意

**駆動部やシリンダー部にシャワー等で水をかけない**
水がかかると電気系統の故障の原因になります。

**駆動部カバーの上には、重量物などを載せない**
機器の破損の恐れがあります。

**使用後は、必ず換気を行い室内の湿度を下げる**
湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

**使用後は、必ず電源を切る**
事故を防止します。

**納入時のビニールカバーは、破棄する**
製品にかけて使用すると、錆などが発生しやすくなるので、絶対に使用しないでください。

## ⚠ 警告

**椅子に座らせたら、必ず手すりを握らせる**
握っていないと上肢が椅子の外側に出てけがをする恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が椅子の外側に出ないようにしてください。

**椅子に座らせたら、必ず安全ベルトを使用する**
ベルトをしなかったり、ベルトの固定が適切でないと、身体がずれて落下したり、ベルトで擦れてけがをする恐れがあります。

**安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない**
移乗などのためにやむを得ず外した場合、落下する恐れがありますので、素早い対応が出来るように入浴者のそばから離れないでください。移乗後は直ぐに安全ベルトを再装着してください。

**皮膚の弱い入浴者の場合接触部分にタオル等を使う**
皮膚が薄くなり、弱くなっている入浴者の場合には、安全ベルトやマット角部等への軽微な擦れで皮膚がけがする恐れがあります。入浴中や入浴後はさらに皮膚が柔らかくなってけがをしやすくなりますので接触部分にタオル等を巻いてください。

## ⚠ 注意

**椅子の昇降前及び旋回前に周囲を確認**
動作範囲内に別の入浴者や障害物がないことを必ず確認してください。また、入浴者の手足のはみ出しなどに注意してください。

**椅子下降の際、入浴者の手足に注意**
手足が椅子の幅よりはみ出ているなど状態によっては、椅子と浴槽や椅子と床の間に挟まれる恐れがあります。

**昇降中の入浴者の状態に注意**
落下等がないように、常に観察してください。また危険を感じたらすぐに作動を停止してください。

**停止後もスイッチを押し続けない**
上限または下限で停止したらボタンから指を離してください。押し続けると油圧系統の故障の原因になります。

**リモコンスイッチは、椅子の近くで操作する**
カールチューブを引っ張ると破損する恐れがあります。

**リモコンスイッチのボタンは、必ず親指の腹で押す**
鋭く固いものなどで押すと、ボタンが破損する恐れがあります。

**回転ストッパーのロック確認**
入浴者を椅子への移乗させる前及び昇降させるときに、必ず確認してください。

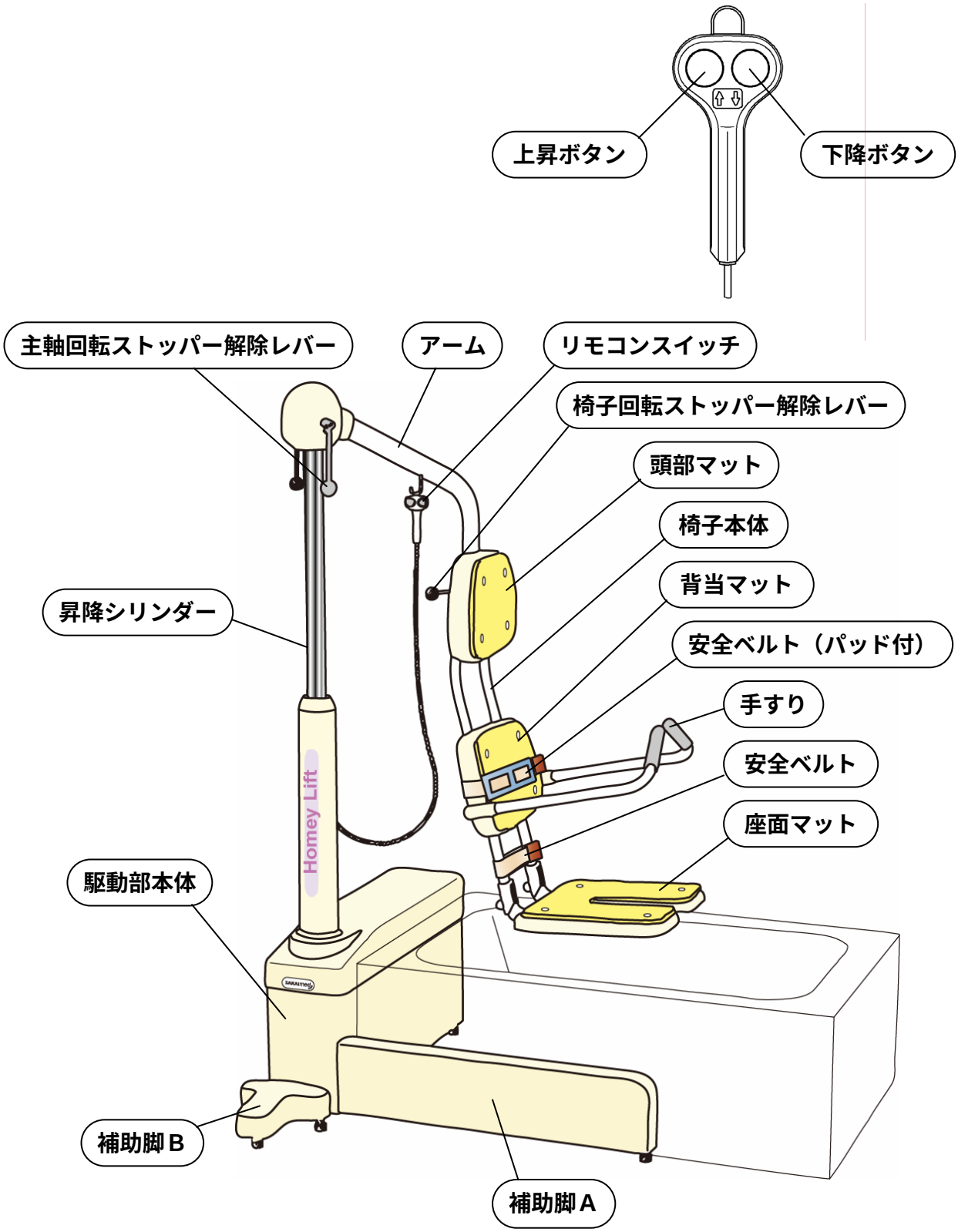
**安全ベルトの損傷に注意**
ほころび始めたり、切れかかってきたら、新しいベルトと交換してください。安全ベルトの身体固定力が低下すると、思わぬ事故の原因となります。

**マットの損傷に注意**
古くなって破れたり、マット止めピンがマットから浮き出してきたら、新しいものと交換してください。マット止めピンの浮き出した部分で、入浴者がけがをする恐れがあります。

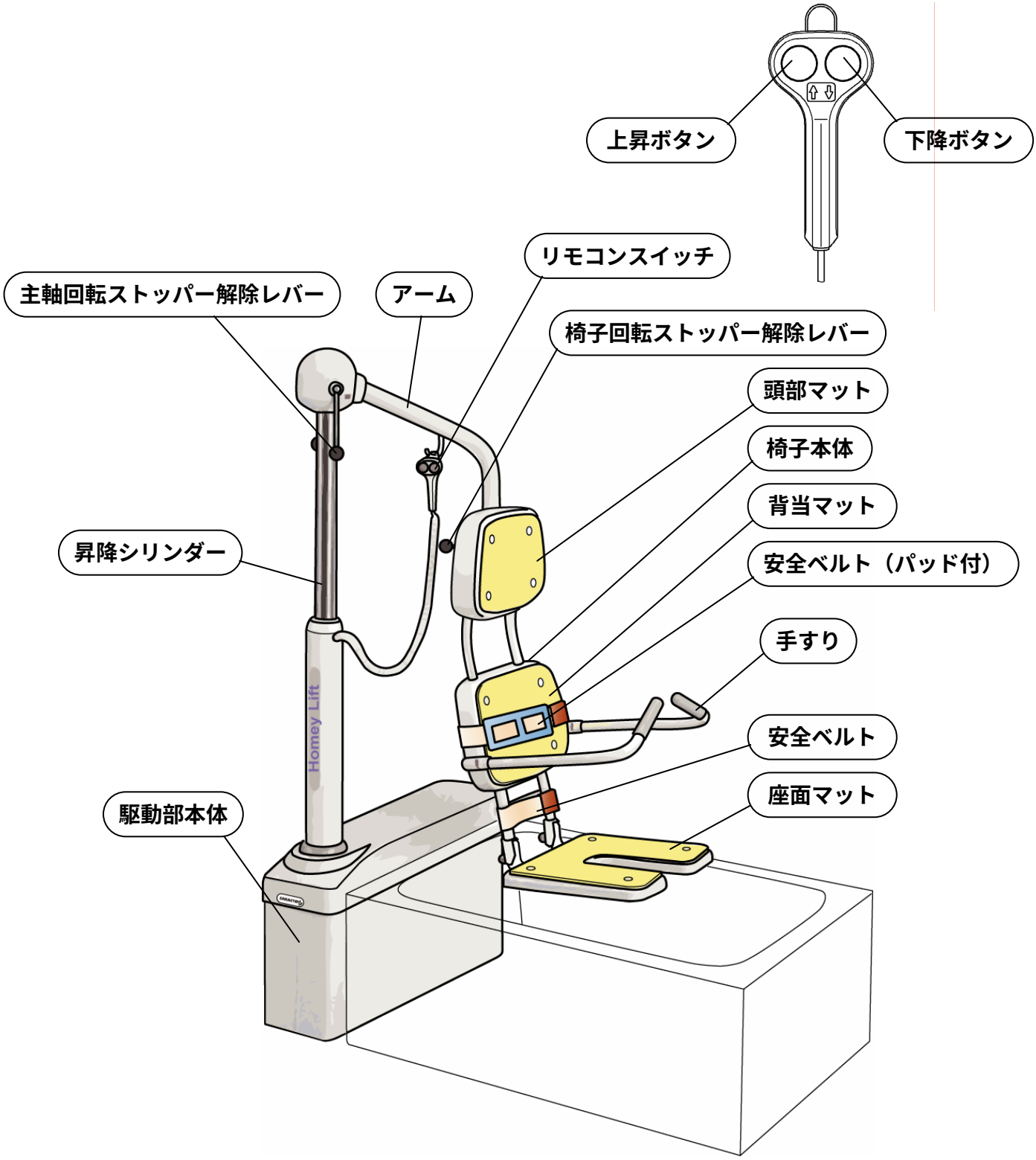
**シリンダーや収納したアームや椅子を入浴用の手すりとして使用しない**
入浴用の手すり代わりに使用すると、椅子部が旋回して思わぬけがをする恐れがあります。

# 各部の名称

**据置型 ： LIT-400R**



## アンカー固定型 ： LIT-401R




### ✸ リフトの種類

- 据置型 標準・・・・・・・・・・・・LIT-400R
- 置型 勝手反対・・・・・・・・・・・LIT-400L
- アンカー固定型 標準・・・・・・・LIT-401R
- アンカー固定型 勝手反対・・・・・LIT-401L

# ご使用になる前に

ご使用前に本製品について P.12 の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

## 電源

本製品は設置時に電源は接続されています。電源の ON/OFF は、配電盤内にある本製品用安全ブレーカーの入り/切りで行ってください。

使用前に電源を入れ、作動することを確認してください。

### ●ご使用中に…

万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

# 各部の操作方法

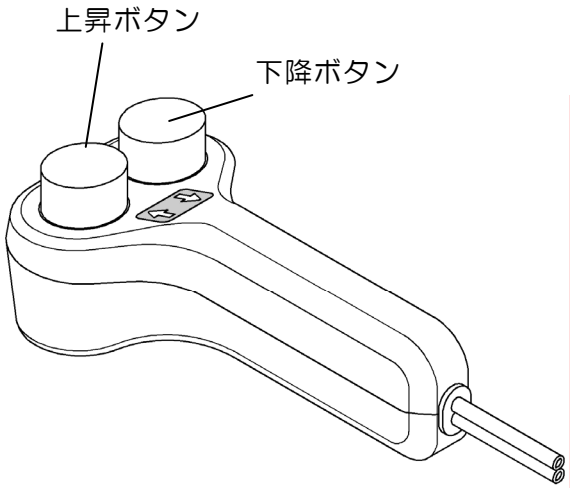
## 椅子の昇降

### 上昇

**1** リモコンスイッチの上昇ボタンを押すと椅子が上昇します。

**2** ボタンを押し続けると最上位まで上昇し停止します。

**3** 上昇中にボタンより手を離すと、その高さで停止します。




### 下降

**1** 下降ボタンを押すと椅子が下降します。

**2** ボタンを押し続けると最下位まで下降し停止します。

**3** 下降中にボタンより手を離すと、その高さで停止します。

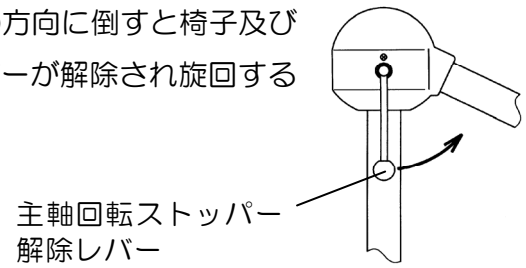
**⚠ 注意**
- **椅子の昇降前に周囲を確認**
- **椅子下降のとき、入浴者の手足に注意**
- **昇降中の入浴者の状態に注意**
- **停止後もスイッチを押し続けない**
- **リモコンスイッチは、椅子の近くで操作する**
- **リモコンスイッチのボタンは、必ず親指の腹で押す**

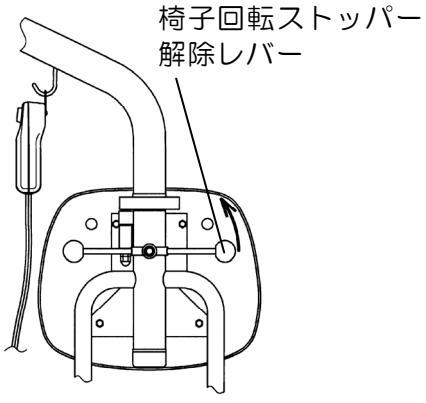
## 椅子の回転

主軸上部と椅子枕部に回転ストッパー解除レバーが付いています。

### ストッパーの解除

レバーを矢印の方向に倒すと椅子及び主軸部のストッパーが解除され旋回することができます。




**⚠ 注意　回転ストッパーのロック確認**

## 手すり

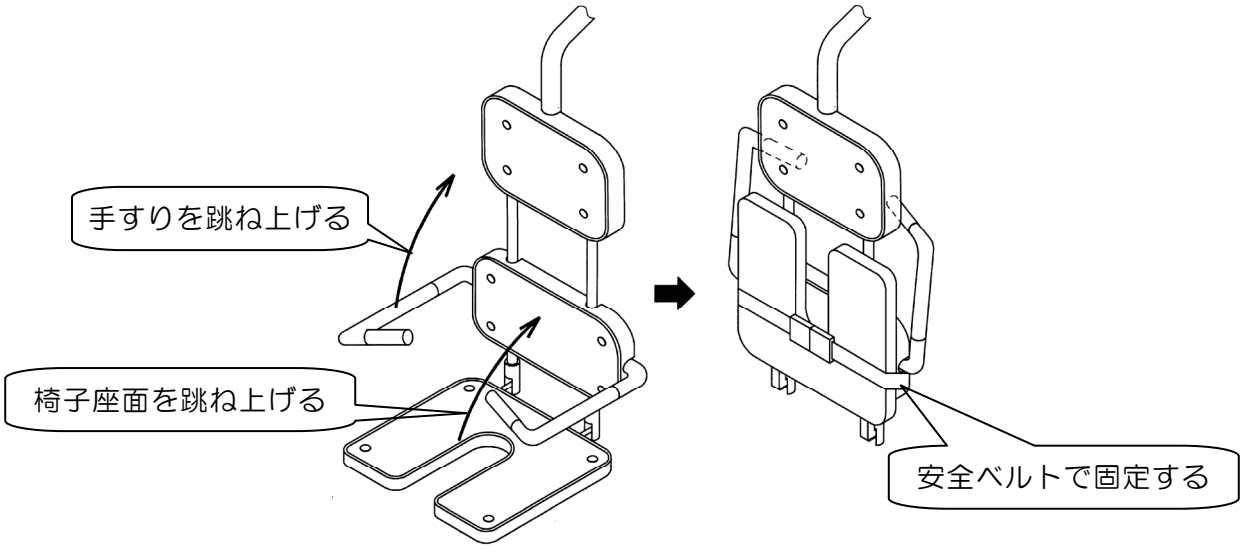
手すりを跳ね上げて、移乗等をします。サイドから移乗する場合は片側のみ跳ね上げて、移乗と反対側の手すりは水平のままにしてください。

> **⚠警告　必ず手すりを握らせる**
> 握っていないと上肢が椅子の外側に出てけがをする恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が椅子の外側に出ないようにしてください。

## 椅子の収納

椅子を使用しないときには、座面を跳ね上げることができます。

直接入浴する場合･･･座面と手すりを跳ね上げて座面が下がらないように安全ベルトで固定します。その後、駆動部上部の空間に収納してください。

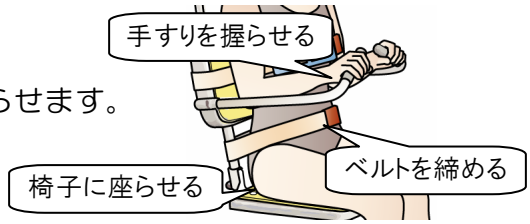



> **⚠注意　シリンダーや収納したアームや椅子を入浴用の手すりとして使用しない**
> 入浴用の手すり代わりに使用すると、椅子部が旋回して思わぬけがをする恐れがあります。

**参考**　リフトを使用しない入浴の場合は別途取り外し可能な手すり等を用意してご使用になり、転倒を防止してください。

# 入浴手順及び介助者の確認事項

## 1 入浴



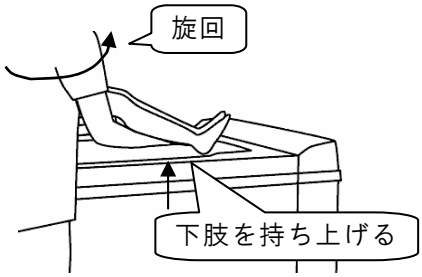

① 洗い場で椅子を適当な高さに調整し、入浴者を座らせます。

② 手すりを握らせて、安全ベルトで入浴者の身体をしっかり固定します。

> **警告　・椅子に乗せたら、必ず安全ベルト及び手すりを使用する**
> ベルトでの固定が適切でないと、入浴者が落下してけがをする恐れがあります。
> **・安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない**

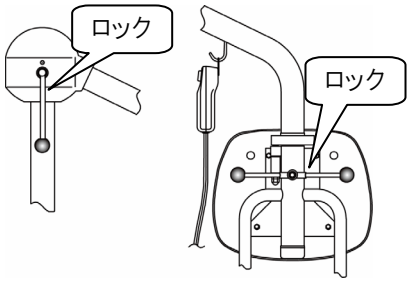
③ 入浴者の安全を確認後、上昇ボタンを押して最上位まで上昇させます。

④ 各回転ストッパーを解除し、椅子を旋回させます。このとき､入浴者の下肢を持ち上げ浴槽の縁を越えさせます。




> **注意　椅子の旋回前に周囲を確認**

⑤ 入浴位置まで旋回させると、自動で各回転ストッパーがロックします。




> **注意　回転ストッパーのロック確認**

⑥ 下降ボタンを押して入浴者を入浴位置まで下降させます。

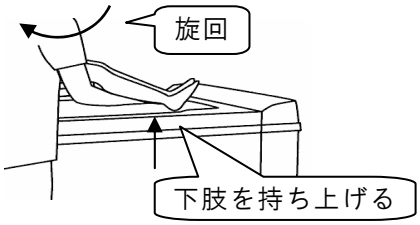
> **警告　入浴中の入浴者の状態に注意**
> 水没等が発生しないようにしてください。

> **注意　椅子下降のとき、入浴者の手足に注意**

## 2 出浴

① 上昇ボタンを押して入浴者を最上位まで上昇させます。

② 各回転ストッパーを解除し、椅子を旋回させます。このとき、入浴者の下肢を持ち上げ浴槽の縁を越えさせます。




> **注意　椅子の旋回前に周囲を確認**

③ 洗いの位置(移乗位置)まで旋回させると、自動で各回転ストッパーがロックします。

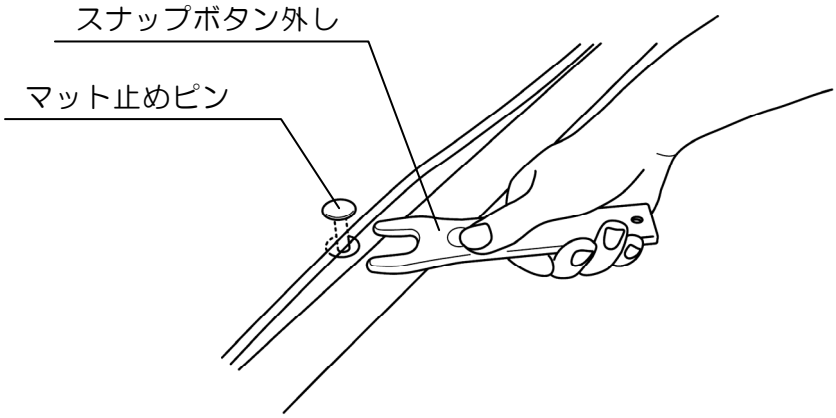
④ 下降ボタンを押して入浴者を適当な高さまで下降させ、清拭します。

> **注意　椅子下降のとき、入浴者の手足に注意**

⑤ 入浴者を椅子から降ろします。

# お手入れの仕方

- 操作用リモコンスイッチは、雑巾等で軽く拭く程度にしてください。
- リフトのカバー類は、樹脂製です。たわし等で擦りますと傷がつきますので雑巾等の柔らかい物で拭いてください。
- 椅子のマットを外す場合には、マットの端を軽く持ち上げ、付属のスナップボタン外しをマットの下に差し込むとマット止めピンが外れます。
  マットを取り付ける場合には、マット止めの穴にピンを差し込んで押してください。




**注意　・マットの損傷に注意**
**・駆動部やシリンダー部には水をかけない**

# このようなときには

| 症　　状 | 原　　因 | 対　　策 |
|---|---|---|
| 昇降ボタンを押しても動かない | 電源が入っていない | 電源を入れてください |
| | ブレーカーが落ちている | ブレーカーを上げてください |
| | 油圧系統のトラブル | 最寄りの営業所に<br>ご連絡ください |
| | 電気系統のトラブル | 最寄りの営業所に<br>ご連絡ください |
| 昇降時に途中で停止してしまった | 油圧シリンダーのトラブル | 最寄りの営業所に<br>ご連絡ください |
| 昇降時に異音がする | グリス切れ | 最寄りの営業所に<br>ご連絡ください |

- ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。
- その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。

# 機器の保守・点検について

- 本製品については、機器の管理者の方が以下の点検項目にもとづき、必ず始業点検（日常の製品使用前）を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- **点検時に異常が発見された場合**は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- 清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

**始業点検項目**

| 区分 | 点検内容 | 点検方法 |
|---|---|---|
| 外観 | 周囲の障害物の有無 | 目視 |
| | カバーのガタつき、取付ネジの緩み、脱落 | 目視<br>及び、触って確認 |
| | 安全ベルトのほつれ、バックルの破損 | 目視 |
| | マットの破れ及びマット止めピンのはずれ | 目視<br>(ピンが穴から単に抜け出しているだけのときは押し込んでください) |
| | 椅子座面部・手すりの緩み、ガタつき | 目視<br>及び、触って確認 |
| 機能 | アームの昇降 | リモコンスイッチでアームがスムーズに昇降・停止するか確認 |
| | 回転ストッパーのロック | 主軸回転及び椅子回転のストッパーをロックさせ、力を加えてロックが外れないか確認 |

## ✹ 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

# 保証とアフターサービス

## ✹ 保証書と保証期間

- 保証書(別添)はよく読んで大切に保管してください。保証書がありませんと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレームは 5 年間、それ以外は１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

## ✹ 修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*LIT-400R/L,401R/L*

  お買い上げ年月：　　年　　月

  故障状況(できるだけ詳細に)

  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決して分解しないでください。

## ✹ 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

## ✹ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。

  **作動油 / マット(止めピン付) / 安全ベルト / エアスイッチのチューブ**

- 正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。

  **手すりグリップカバー**

**点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。**

## ✹ 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

# 仕 様

**個別浴槽用リフト ホーミィリフト**

| | | ＬＩＴ－４００ | ＬＩＴ－４０１ |
|---|---|---|---|
| 外 形 寸 法 | | 1055W × 1374L × 1220～1820H（㎜） | 980W × 1374L × 1220～1820H（㎜） |
| 総 質 量 | | 約 235 kg | 約 95 kg |
| 電 源 | | 単相 100Ｖ 50/60Hz 15Ａ | |
| 電 源 入 力 | | 360VA | |
| 材質 | 駆動部フレーム | スチール製＋亜鉛メッキ | |
| | 駆動部カバー | プラスチック | |
| | シリンダー | スチール製＋塗装 | |
| | アーム | ステンレス製＋塗装 | |
| | 椅子フレーム | ステンレス製＋塗装 | |
| | 椅子カバー | プラスチック | |
| 昇 降 方 式 | | 電動油圧 | |
| 付 属 品 | | スナップボタン外し | |

注)都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。